

カリセン

つうしん
通信 NO.119

京都市総合教育センター カリキュラム開発支援センター

子どもに届く確かな授業をめざして！
明日の授業づくりをサポートします



令和5年4月号

令和5年度がスタートしました。新たな一歩を子どもたちと共に踏み出しましょう

カリキュラム開発支援センターでは、京都市立学校園の教員と京都教師塾のみなさんのカリキュラム開発をサポートするために、最新の教育情報提供と教員経験者からのアドバイスを中心に支援を行っています。

図書貸出・教材作成・指導計画など、日頃の学校教育につながる教育課程についての資料を収集公開すると共に、京都市立学校園から提供していただいた学習指導案も配架しています。あわせて、教育課題や学校教育の重点に沿ったテーマ別の企画展を実施しています。

教材づくりには、昨年度から新たに大判プリンタを導入し、授業で使う資料作りのための「大判プリンタ活用事業」を実施しますので、申し込みをしてください。

また、カリセンでは、日頃の研修のための準備設定を行っていますが、コロナ禍、総合教育センターでの集合研修をリモートで実施することが多くなったため、リモートでの研修の準備設定を実施していますので、集合でもリモートでも研修のための準備などについてもご相談ください。

昨年度まで、GIGA スクール構想実現に向けて学校をサポートする「GIGA 支援チーム」として活動してきましたが、GIGA 端末導入時の児童生徒及び教員に向けての支援が効果的に実施できたことを踏まえ、新たなデジタル教材を使った学習活動をサポートすることを目的とした、「KYOTOX教育 DX 支援チーム(DsT)」として新たに支援チームを発足しました。ICT 支援主事6人のチームで、これまでの支援に加えて、全教職員のDX化推進を広く支援していきます。今年度も、カリキュラム開発支援センターの積極的な活用をお願いいたします。

カリキュラム開発支援センター センター長 諏佐 準一

カリセン目標 「京都市立学校園における教育課程の開発と研修を、支援する」

各研修室の機器利用について

総合教育センター内の各研修室には、PC やプロジェクターなど研修会や会議で利用できる機器を備えています。その他、カリセンではタブレットPCやヘッドフォンなど必要なものを貸し出しています。

これらの利用には、予約が必要です。まずは、電話：075-371-2341〈直通〉で問合せいただき、機器利用の予約をお願いします。

電子メールでも、機器利用のご相談や予約を受け付けています。

カリセン 機器担当 若松・岩岡 までお願いします。

(予約は研修会・会議の開催日の前週の火曜日までにお願いします)



ZOOM や Teams などを使用したオンライン研修やリモート会議の頻度が高くなりました。

また、集合とリモートを兼ね合わせたハイブリッド形式の研修や会議も増えてきています。さらに、研修や会議の録画や録音をしたいなどのご要望がある場合もあります。それらの機器利用についても、前もってご相談ください。

今年度も、カリセン機器利用をよろしく申し上げます。

令和5年度4月から、カリセンの開室時間を変更しました

令和5年4月から、総合教育センターの開所時間が変更されたのに伴い、カリキュラム開発支援センターの開室時間を変更しました。

○通常の開室時間

月・火・水・金
木

午前9時 ~ 午後8時15分
午前9時 ~ 午後5時15分



○開所時間を変更する日

毎月第1月曜日

午前9時 ~ 午後5時15分

8月 7日 ~ 9日

8月14日 ~ 16日

12月27日

午前9時 ~ 午後5時15分

令和5年度 カリセンの土曜日の開室日は、以下の通りです

令和5年度のカリキュラム開発支援センターの土曜日の開室は、下記の通り、8月を除いて毎月2回（9月、3月は3回）にします。

○令和5年度 カリキュラム開発支援センター 土曜開室日

令和5年	4月	1日、15日
	5月	13日、27日
	6月	10日、24日
	7月	8日、15日

8月	26日
9月	2日、16日、30日
10月	14日、28日
11月	11日、25日
12月	9日、23日

令和6年	1月	6日、20日
	2月	3日、17日
	3月	2日、16日、30日

土曜日の開室時間は、変更ありません

午前9時 ~ 午後5時

◆令和5年度カリセン事業の主な年間計画

月	主な取組	KYOTO×教育 DX 支援	企画展
4月	年度始め各研修支援		児童生徒の発達の支援
5月	大判プリンタ活用 事業開始	児童生徒活動 支援訪問	《「生きる力」を育む 15の取組より》I ①～⑤
6月	令和6年度採択 教科書展示会		
7月	令和4年度 指導案配架	教員対象 集合研修 (夏休み)	《「生きる力」を育む 15の取組より》II ⑥～⑩
8月	夏季研修支援		
9月	新着図書 配架		《「生きる力」を育む 15の取組より》III ⑪～⑮
10月	各研修支援	児童生徒学習支援学校訪問	
11月	各研修支援	教員向けサポート研修	人権教育の充実
12月	各研修支援		
1月	新着図書 配架		KYOTO×教育 DX の実現
2月	研究発表会 (研究課)		
3月	新学期の学級開き に向けて (コーナー設置)		新年度の学級経営・ 学校経営の充実

●大判プリンタ

- A1 (新聞紙大)・・・ 100円
- A0 (模造紙大)・・・ 200円
- B0 (特大)・・・ 300円

・大判プリンタ活用事業対象校は、申込枚数分は無料

***事前に予約をしてから利用してください。**

なお、ご利用される際は、カリセンの閉室時間の1時間前までにお越しください。

●コピー

- ・白黒コピー
京都市の教職員・京都教師塾塾生は無料です。
- ・カラーコピー
1枚20円(京都市の教員に限ります)



学校の端末からカリセンを活用しよう

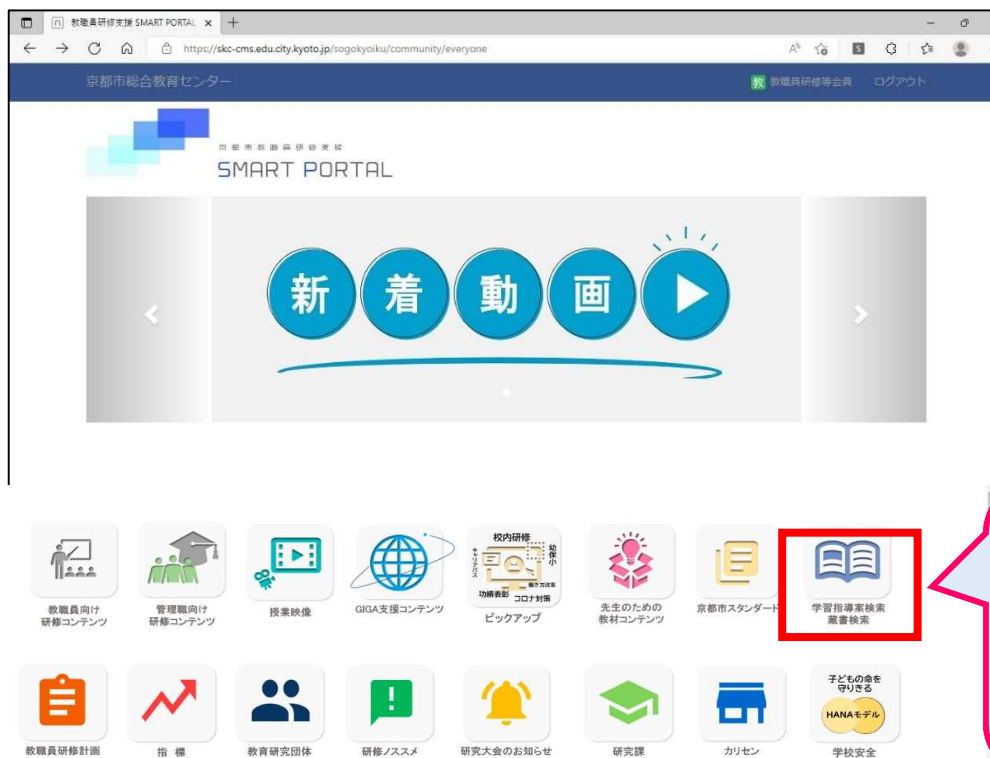
教育図書・教育雑誌の検索・貸出の方法

検索方法

☆事務系端末で「京都市教育ポータル」から「京都市教育委員会行政情報ネットワーク」を開き、左下「システムBOX」の「教職員研修支援 SMART PORTAL」にアクセスします。

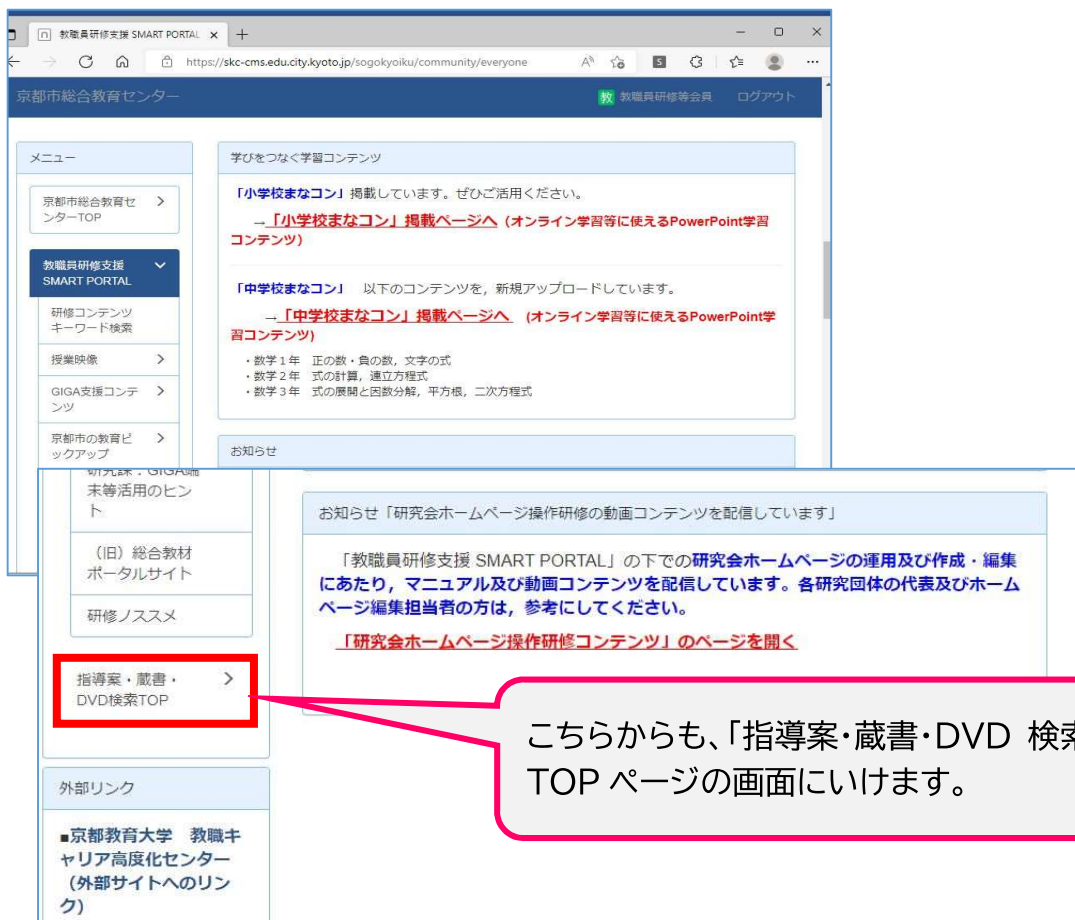


ログインしてSMART PORTALを開くと、この画面が現れます。



こちらから、「指導案・蔵書・DVD 検索」のTOPページにいきます。

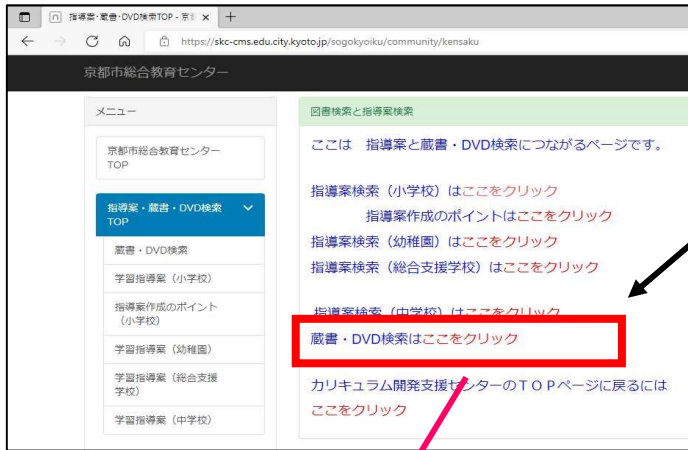
- または、SMARTPORTAL の TOP ページを下へスクロールすると、左側に「メニュー」の欄があり、その欄の下の方に「指導案・蔵書・DVD 検索 TOP」のタブがあります。



☆指導案・蔵書・DVD 検索の TOP ページの画面です。



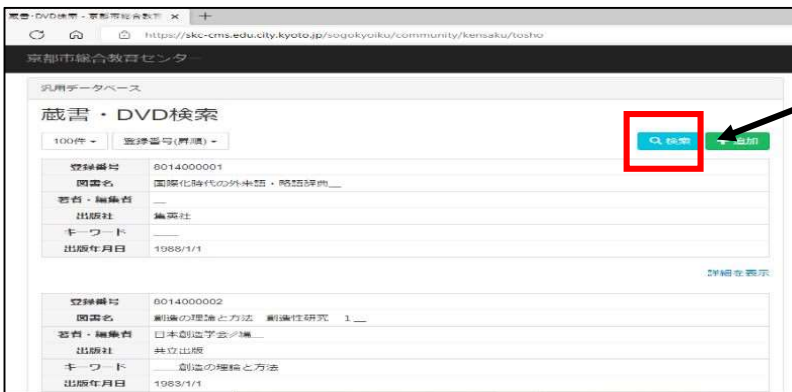
☆指導案・蔵書・DVD 検索の TOP ページから、次の順序で検索します。



① ここをクリック

※このTOPページでは、他に指導案の検索もできます

☆蔵書・DVD 検索のページ



② 検索をクリック

③ キーワード入力
(書名・検索したいワードなど)



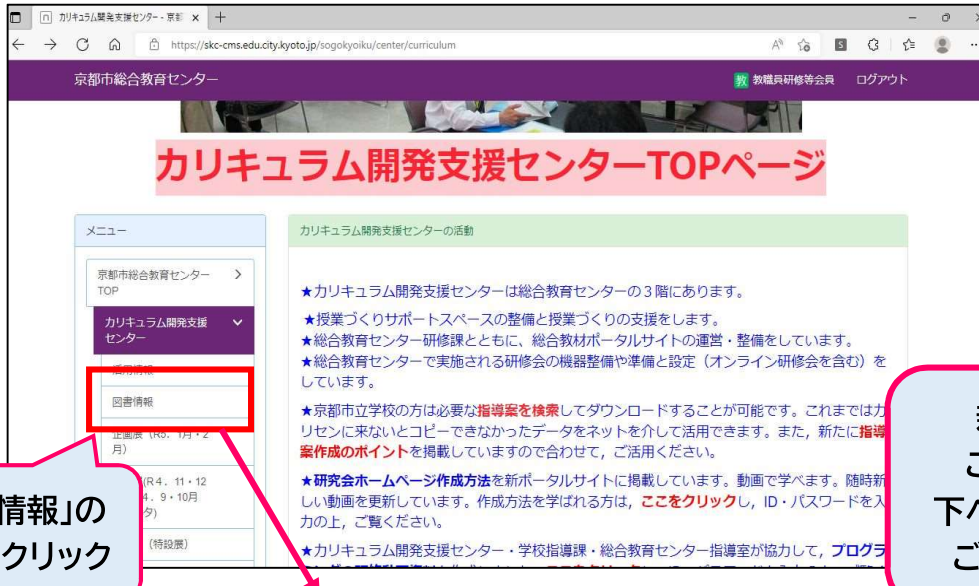
④ 検索をクリックすると、探していた本・雑誌の蔵書情報「書名・出版社・図書番号(10桁の数字)」等が出てきます。

貸出方法

図書貸出申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、Eメールに添付し「カリセン」まで送付してください。（送付先: curriculum@edu.city.kyoto.jp）

希望図書が、文書交換メールにて、手元に届きます。返却も、文書交換メールでできます。

☆図書貸出申込書は、カリセン TOP ページからダウンロードできます。



「図書情報」のタブをクリック

新着図書情報は
こちらのページを
下へスクロールすると
ご覧いただけます。

☆図書情報のページ

資料の種類 貸し出し数 期間
(1) 教育図書 3冊まで 2週間
(2) 大型絵本 3冊まで 2週間
(3) CD・DVD 3本まで 2週間
(1)~(3)は重複して貸し出しができません。例えば、教育図書3冊とDVD 3本が同時期に貸し出しができません。
京都教師塾生のみなさんへの貸し出しは(1)(2)に限定しています。

■ 文書交換メールを活用した図書貸し出しを行っています

1 貸出対象者
「図書貸出利用者カード」をお持ちの京都市立学校園教職員（常勤・非常勤講師を含む）

2 貸出書籍等の範囲
「蔵書検索システム」に登録されている教育図書、CD・DVD
※ 大型絵本は対象にはなりません。
貸出冊数は一人3冊・3本までです。
貸出期間は発送日から2週間
※ 貸出期間の延長はできません。

○下記の「図書貸出申込書」をダウンロードし必要事項を入力の上、Eメールに添付し送信してください。
申込先は curriculum@edu.city.kyoto.jp です

下記の申込書をダウンロードし申し込んでください

下記の申込書をダウンロードし申し込んでください

名前	サイズ	更新日
図書貸出利用者カード申込書.xls 77	63 KB	2022/05/23
図書貸出申込書.docx 14	22 KB	02/10

申込先のアドレス

こちらをダウンロード

☆図書貸出申込書

ダウンロードした図書貸出申込書に、必要事項を入力してください。

図書貸出申込書

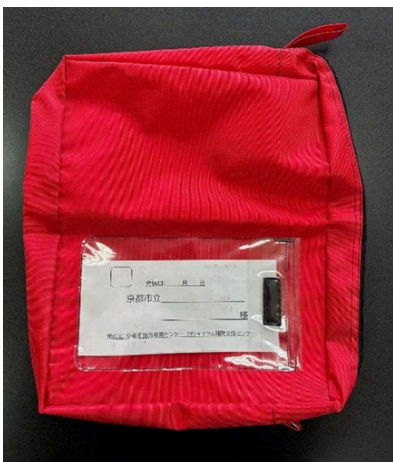
□ のところは自身で入力してください。

申 込 日	月	日	曜日
所属（校園名） ※校種も分かるように			
職 名			
氏 名			
図書貸出利用者カード番号 (7桁の数字)	上3桁	下4桁	
	1	0	0
書 名			
出版社			
図書登録番号（10桁の数字） ※			
通信欄 (必要に応じて記入してください。)			

※ 図書登録番号については、「蔵書検索システム」の蔵書情報をご確認ください。
(「蔵書検索システム」は [教職員研修支援 SMARTPORTAL](#) からアクセスできます。)

蔵書情報にある
「書名・出版社・図書登録
番号(10桁の数字)」を
入力してください。

☆文書交換メールを利用したの貸出・返却



図書貸出申込書を、電子メールでカリセンまで送付していただくと、受付後に、これらの袋に貸出希望図書を入れて、文書交換メールにて、各学校・園まで送付し、お手元まで届けます。
返却も、本をこの袋に入れて、文書交換メールに投函してください。

図書の貸出規定です。大型絵本は文書交換メールでの貸出はできません。

	種 類	冊 数	貸 出 期 間
1	図書(雑誌含む)	1回3冊まで	2週間
2	大型絵本	1回3冊まで	
3	CD・DVD	1回3本まで	

※なお、禁帯出図書等、貸出ができない資料もあります。



図書案内



☆昨年度(R4.4～R5.3)カリセンの教育図書でよく読まれた本(ベストリーディング)

順位	図書名	備考
1	学校で困っている子どもへの支援と指導	R4 1月配架
1	大人の発達障害 仕事・生活の困ったに寄り添う	R4 9月配架
3	Where's Spot?	大型絵本
3	遠い声をさがして 学校事故をめぐる同行者たち	R4 9月配架
5	授業で学級をつくる	R4 9月配架
5	本当は大切だけど誰も教えてくれない学級経営 42 のこと	R3 9月配架
7	教師1年目の学級経営	R3 9月配架
7	「自己肯定感低めの人」のための本	R4 1月配架
7	スマホ脳	R3 1月配架
10	発達障害の子どもたちから教わった35のチェンジスキル	R3 1月配架
10	伸びる子どもは〇〇がすごい	R4 1月配架
10	家族じまい	R4 1月配架
10	不登校は1日3分の働きかけで99%解決する	R4 1月配架
10	身の回りから人権を考える80のヒント	R4 1月配架
10	世界の「頭のいい人」がやっていることを1冊にまとめてみた	R4 1月配架
10	個別最適な学びと協働的な学び	R4 9月配架
10	本当は大切だけど誰も教えてくれない授業デザイン41のこと	R4 9月配架
10	授業づくりの深め方「よい授業」をデザインするための5つのツボ	R3 1月配架
10	超雑談力	R4 1月配架



どのような本がよく読まれている
のでしょうか



☆教育図書を紹介



一人一台端末でみんなつながる！
音楽授業の ICT 活用 handbook
瀧川 淳 編著 明治図書

ICT×書くこと指導
コンプリートガイド
植田恭子 編著 明治図書



これまでの授業に ICT 活用が加わることで、より深い学びの達成が可能になります。
ここで紹介した 2 冊には、求められる基礎指導や環境、授業の中で使えるアイデアが詳しく紹介されています。どちらの本も ICT を使うことが目的ではなく、「資質能力の育成のためにこんなことができる」という視点で書かれているので、他教科で応用することもできるでしょう。
カリキュラム開発支援センターでは、「KYOTO×教育 DX」の推進に向けて、今回紹介した以外にも英語・保健体育・理科など様々な教科の ICT 活用に関する図書をそろえています。是非ご活用ください。

3・4月の企画展

児童・生徒の発達の支援

令和5年3月7日(火)～4月28日(金) 総合教育センター3階 エレベーターホール前

1. 学級経営の充実
2. 生徒指導の充実
3. キャリア教育の充実
4. 授業づくり・授業改善・個に応じた指導
5. 障害のある児童・生徒への指導
6. 海外から帰国した児童・生徒及び外国人児童・生徒への指導
7. 不登校・SSW・SC の取組
8. 保幼小連携・校種間連携



稻荷祭 御旅所 (南区)



山吹祭 松尾大社 (西京区)

特設展 「京都を学ぶ」

～「伝統と文化を受け継ぎ、
次代と自らの未来を創造する子どもの育成」をめざして～

同時開催しています！

■カリセン開室時間(通常)

月曜日～金曜日…午前 9 時～午後 8 時 15 分 (第 1 月曜日と毎週木曜日は午後 5 時 15 分まで)
土曜日…午前 9 時～午後 5 時 ※令和5年4月より、開室時間が変更になりました。